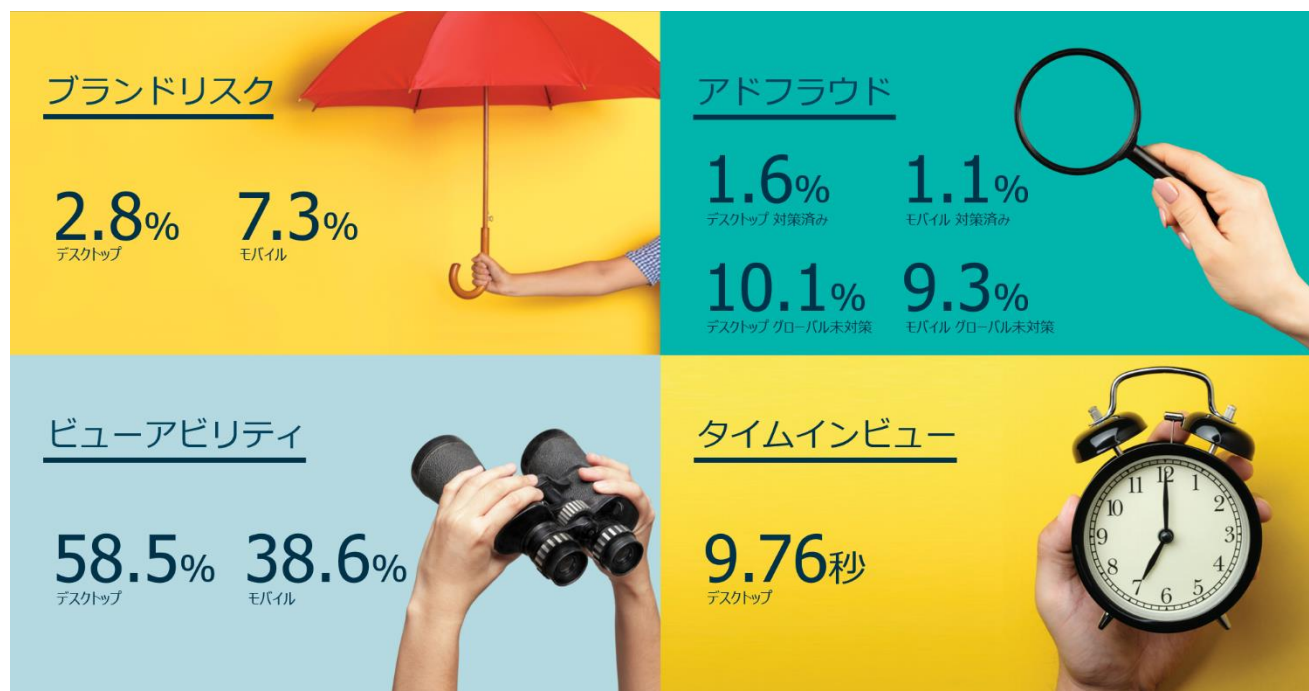


## IAS がアドフラウド、ブランドセーフティ、 ビューアビリティに関する最新の調査レポートを発表

ビューアビリティが改善し5割超え、新たな指標タイムインビューでも1秒以上の伸び

広告業界の透明性を高め、場所やデバイスを問わず消費者への広告効果を最大化させるテクノロジーとデータをグローバルに提供する Integral Ad Science（日本オフィス：東京都品川区、マネージングダイレクター：藤中太郎、以下 IAS）は、2019年5月22日、最新の「メディアクオリティレポート日本版（以下 MQR）」の調査結果を発表しました。



[>> 最新版メディアクオリティレポート（2018年下半期）ダウンロード <<](#)

### デジタル広告の成果に直結するタイムインビューは1.3秒伸びて9.8秒に

一人の消費者に複数回にわたり配信されたインプレッションの表示時間を蓄積し、計測対象のインプレッション全体での平均値を示す IAS 独自の指標「タイムインビュー」。前回のレポートで登場して以来、マイナスを排除してゼロに戻すだけでなく、広告効果を押し上げるプラスの作用に着目して IAS のソリューションをご活用いただいているクライアント様から特にご好評をいただいている重要な指標です。

日本のデスクトップディスプレイのタイムインビューは前回のレポートから 1.3 秒伸び、9.8 秒となりました。グローバルでは前回から大きな変化がなく概ね 10 秒超で推移しており、日本での 1 秒以上の伸びは突出しています。また、前回グローバルに大きく水をあげられていたプログラマティックでの改善が大きかったことも特筆すべきポイントです。

### ビューアビリティが大幅改善、5 割超に

本調査では、ビューアビリティに大幅な改善が見られ、特にデスクトップでは 58.5%と 5 割を超えました。平均値が 60%を超えているアメリカやイギリス、フランスなど欧米のデジタル先進国には及ばないものの、大きな前進です。パブリッシャーによる広告枠品質向上の取り組みが、この結果につながりました。

広告主のニーズに応じてビューアビリティ対策に乗り出すメディアが増え、そうした高品質なメディアへの出稿数も順調に伸びています。結果として 2018 年下半期は、高いビューアビリティ水準のインプレッションが多くのキャンペーンの成果に貢献しました。

### メディアクオリティレポート (MQR) とは

MQR は IAS が全世界で年 2 回実施している調査で、世界全体で発生する膨大なインプレッションとマーケットを取り巻くさまざまな環境要因をあわせて分析し、デジタル広告に携わるすべての方にとって有用なデータを提供することを目的として発表しているものです。アドフラウド、ブランドセーフティ、ビューアビリティ、そして IAS 独自の指標タイムインビューの日本市場における数値を公表しており、最新版となる本エディションは 2018 年下半期に IAS が計測したデータを対象としています。

レポートでは日本市場における数値を公表するだけでなく、前回調査やグローバルの結果とも比較し、日本のデジタル広告市場で起きている変化や最新動向を、アドベリフィケーションというフィルターを通じて分析し、お伝えしています。

### IAS Japan マネージングダイレクター藤中太郎コメント

アドベリフィケーションの本質はマイナスを排除した上で、いかに効果を押し上げてプラスの成果を出すかという点にあります。不正なデジタル広告やブランドリスクにばかり注目が集まりがちですが、それはアドベリフィケーションの基本ではありますが、本質ではありません。このことを正しく理解し、業界全体としてデジタル広告の透明性を高めていくことが必要です。例えば、2019 年 3 月にリリースした「オンラインコンバージョンリフト」は、前回のレポートから加わったタイムインビューの考え方をさらに進化させ、結果を出すための具体的な打ち手を示すツールです。

広告がブランドセーフで不正がなく、より高いビューアビリティを達成することで、的確にメッセージを届けて消費者を動かすことができます。日本の広告業界全体がこのメリットを享受できるよう、IAS では引き続き広告主、代理店、媒体、テクノロジーベンダーを幅広く支援してまいります。

**【IAS（インテグラル・アド・サイエンス）について】** [www.integralads.com/jp/](http://www.integralads.com/jp/)

IAS は場所やデバイスを問わず、インターネット広告主のための安全かつ高品質な広告掲載面環境およびデジタルキャンペーンの透明性を提供するグローバル・テクノロジー企業です。提供するソリューションはグローバルトップ 100 広告主様のうち 80 社、150 社を超えるテクノロジーパートナー様に採用されています。IAS はニューヨークに本社を構え、ロンドン、ベルリン、シドニー、シンガポール、東京など、13 カ国・22 都市で事業を展開しています。IAS のイノベーションと成長は高い評価を受けており、Inc.5000、Crain's Fast 50、Forbes America's Most Promising Companies などに選出されています。

**本件に関するお問い合わせ**

IAS Japan 広報（担当 吉井）

TEL:03-4540-1539

Email : [jpinfo@integralads.com](mailto:jpinfo@integralads.com)